

質問回答

2017年 6月 19日

(案件名) バングラデシュ国ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ促進事業情報収集・確認調査
(公示日: 2017年 6月 7日 / 公示番号: 170347) について、質問の回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 2 5.(3)調査工程	JICA の安全対策措置により、「1 回あたりの渡航は 2 週間が上限」とありますが、2 週間の現地業務後、日本へ帰国せず、タイ等の近隣の第 3 国に移動し、数日間の滞在後、バンラデシュに戻るといふ調査日程は安全管理上可能でしょうか？	バングラデシュで同期間に実施予定の他案件との間で渡航調整ができれば、左記の調査日程を組むことは可能です。 但し、本調査では第 3 国での業務実施を想定していないため、特段の必要性がなければ国内業務期間相当と見做し、日当及び宿泊費の計上は認められません。
2	第 2 5.(7)説明資料の作成について	「映像資料(日本語・英語)」について、何分間のデジタル画像を想定されていますか？ 現地再委託契約の見積金額の積算の為、おおよその時間をご教示頂けないでしょうか。	日本語、英語、それぞれ 3~5 分の映像資料とすることを想定しています。
3	第 2 5.(3)5第四次保健セクタープログラムのレビュー	「ノルシンディモデルに合致する母子保健の向上及び NCDs 対策にかかる活動が要望リストとして取りまとめられている」とあります。プロポーザルで効率的な調査実施を提案するために、要望リストを共有いただくことは可能でしょうか？	(第 2 6.(2)5第四次保健セクタープログラムのレビュー) 要望リストは契約時に参考資料として共有予定です。 本調査は、要望リストに挙げられた活動のみを調査対象とするものではないため、第四次保健セクタープログラムをレビューし、本調査の目的に合致する実施方針・方法をプロポーザルにご提案ください。

4	第35.現地再委託	現地再委託契約による「ノルシンディモデルの展開・活用状況に関する情報収集」について、調査対象施設数等、どの程度の規模を想定すればよいでしょうか？	ノルシンディモデルの展開・活用状況及び現状分析の調査については、既存資料や実施機関へのヒアリングからは確認できない情報を収集する必要がある場合に、安全管理の観点から、現地再委託を認めるものです。規模については分析に必要な情報の質・量に応じてご検討ください。 なお、業務指示書 P.7~8「第7 見積価格及び内訳書」記載のとおり、同業務は別見積とします。
5	第36.その他留意事項(1)安全管理	ホテルの一室を執務室として確保する予定です。JICA の安全基準を満たしているホテルの名前をご教示いただけないでしょうか？	現在、バングラデシュへの渡航については制限があります。 詳細は、別途案内します。

以上